

坂の上の雲ミュージアム
SAKA NO UE NO KUMO MUSEUM

愚陀佛庵
Gudabutsuan

正岡子規祭 2026



あなただけの草花を描く

～紙版画ワークショップ～

草花を題材に、
紙の版（ドライポイントプレート）と
プレス機を使って
凹版画を作りましょう



日時

2026年

9月13日（日）

10:00～14:30

対象 大人

※小学5年生以上参加可

募集人数 20人程度

※要申込み／応募多数の場合は抽選

参加費無料

場所 ※お昼休憩をはさんで移動

愚陀佛庵 中庭・多目的スペース

松山市二番町四丁目 6 番地 1

坂の上の雲ミュージアム 2 階ホール

松山市一番町三丁目 20 番地

主催・企画・運営 坂の上の雲ミュージアム 指定管理者/コンソーシアム明治松山

共催 愚陀佛庵 指定管理者/コンソーシアム番町 協力:ツインクル・プラン

坂の上の雲ミュージアムHPから

参加者募集中！

申込
締切 8/23（日）

小説『坂の上の雲』の主人公の一人、正岡子規(まさおか・しき)の誕生日を記念して、正岡子規祭2026を開催します。桔梗や日日草、などしこといった草花の水彩画を多く描いた子規は、晩年、病床から眼前に広がる庭の草花や身の回りの物を写生することに生きる楽しみを見出していました。今回のイベントでは、銅版画家でイラストレーターの村上千彩さんを講師に迎え、子規のように身近な草花を観察し、それを絵にすることを楽しむ、大人向け紙版画ワークショップを行います。ワークショップは、7月24日に再建されたばかりの「愚陀佛庵」と坂の上の雲ミュージアムでの実施です。ぜひお申し込みください。



講師

村上 千彩 むらかみ ちさ

銅版画家・イラストレーター。

関西・東京の仕事を中心にイラストの仕事をしなが、銅版画の展覧会を開催。2014年、京都から愛媛に拠点をうつす。主な仕事は「ボタニカ」(朝井まかて著)の装画、「まぐだら屋のマリア」(原田マハ著)雑誌の挿絵、朝日文庫(朝日新聞出版)45周年記念キャラクターなど。2017年よりブローチの制作をはじめ、高知県立牧野植物園では銅版画やブローチなどを販売している。

Instagram : [instagram.com/chisacream](https://www.instagram.com/chisacream)



1

描きたい草花のモチーフを考えてみましょう

2

愚陀佛庵の中庭で、実際の草花を観察してスケッチを仕上げましょう

3

草花をかたどった紙の版を作ります



4

紙の版を並べてインクを入れたらプレス機を使って刷ります



スケジュール(予定)

愚陀佛庵

9:30～ 開場・受付

10:00～ 草花観察・版づくり

(休憩・移動 ※昼食等自由行動)

坂の上の雲ミュージアム

13:00～ 版刷り※講師デモンストレーション含む

14:30頃 記念撮影後、終了



おねがいごと(準備すること)

- ・描きたい草花のモチーフを考えておいてください。
※権利関係の発生するもの(キャラクター等)は描くことができません。
※公序良俗に反するものは描くことができません。
- ・ご自身の使いやすい工作ハサミをご持参ください。
- ・汚れても良い服(エプロン等)でご参加ください。
※手にインクが付くことがあります。ビニール手袋は準備していますが、アレルギーのある方は軍手等をご持参ください。

紙を乾かす期間をおいて、紙版画作品は2会場で展示します。

●9/18(金)～9/30(水)の開館日 坂の上の雲ミュージアム

●10/2(金)～10/8(木)の開館日 愚陀佛庵

※当日の天候等により、イベントが中止・変更になることがあります。

※坂の上の雲ミュージアムおよび愚陀佛庵には一般来館者用の駐車場はありません。公共交通機関または近隣の有料駐車場をご利用ください。

※今回のイベントは大人(小学5年生以上)が対象です。大変恐れ入りますが、小学4年生以下のお子様の参加・見学はできません。

- ・イベントは広報活動や、メディア取材で取り上げられる場合があります。画像や放送などで参加者や作品が映ることもありますので、ご了承ください。
- ・撮影した写真や映像は、坂の上の雲ミュージアムや愚陀佛庵のInstagramのほか、講師・協力団体のHP・SNS・刊行物等でも使用することがあります。

お申し込み・イベント詳細

坂の上の雲ミュージアム公式 HP

申込専用フォームから

<https://www.sakanouenokumomuseum.jp/>

お問い合わせ TEL : 089-915-2600 (9:00～18:00)

